



6研究所・センター合同一般公開の開催について（お知らせ）

開催概要：

北海道大学の6研究所・センター（低温科学研究所，電子科学研究所，遺伝子病制御研究所，スラブ・ユーラシア研究センター，創成研究機構，産学・地域協働推進機構）は，北大祭期間中の6月4日（土）に合同で一般公開を開催します。子どもから大人まで楽しめる体験型の展示や，最先端の科学を紹介するサイエンス・トーク（市民講座）などを行います。事前登録は不要で，参加費は無料です。

開催趣旨：

北海道大学6研究所・センター合同一般公開：6月4日（土）

— 見て，聞いて，触って楽しむ最先端科学 —

北海道大学の6研究所（低温科学研究所，電子科学研究所，遺伝子病制御研究所，スラブ・ユーラシア研究センター，創成研究機構，産学・地域協働推進機構）は，北大祭期間中の6月4日（土）に合同で一般公開を開催します。北海道大学で行われている幅広い分野での最先端科学と一緒に体験してみませんか？

日程：2016年6月4日（土） 雨天決行

場所：北海道大学 札幌キャンパスの6会場（以下の「各会場へのアクセス」をご参照ください。）

【低温科学研究所 会場】 10:00-16:00

【電子科学研究所 会場】 10:00-17:00

【遺伝子病制御研究所 会場】 10:00-16:30

【スラブ・ユーラシア研究センター 会場】 10:00-17:00

【創成研究機構 会場】 10:00-17:00

【産学・地域協働推進機構 会場】 10:00-17:00

内容：体験型展示及びサイエンス・トーク（市民講座）

主催：北海道大学 低温科学研究所，電子科学研究所，遺伝子病制御研究所，スラブ・ユーラシア研究センター，創成研究機構，産学・地域協働推進機構

後援：北海道教育委員会，札幌市教育委員会，北海道私立中学高等学校協会

参加対象：一般市民（子どもから大人までお楽しみいただけます。）

事前登録不要：当日，直接会場へお越しください。

参加費：無料

【低温科学研究所 会場】

低温の不思議な世界を探検しよう！

低温科学研究所は寒冷圏や低温環境における自然現象についての研究を行っています。

今年も北大祭に合わせ、一般公開を行うこととなりました。魅力あふれる展示，実験を多数ご用意しています。低温科学研究所でしか体験できない企画をぜひお楽しみください。将来，低温科学研究所で学びたい方も大歓迎です！

■公開内容：(10:00-16:00)

- ★ 南極(-50℃の世界)を体験しよう
- ★ 南極・北極・世界の氷河・氷床を学ぼう
- ★ 寒冷地のPM2.5～その正体を探る～
- ★ 彗星の氷を実験室で再現してみよう
- ★ 環オホーツクってどんな場所？
- ★ 結晶は生きている？
- ★ 昆虫の冬越しと体を守るしくみ
- ★ 植物のタネはどうやって運ばれるの？
- ★ 葉っぱの色素を見てみよう



一般公開の案内：<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/koukai2016.pdf>

低温科学研究所ホームページ：<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp>

【電子科学研究所 会場】

光・物質・生き物・数理・環境の不思議を体験しよう！

電子科学研究所では、毎年の恒例行事として、北大祭期間中に一般公開を開催してきました。今年も6研究所合同一般公開の一つとして開催します。幼児から大人まで楽しむことのできる実験・観察体験，そして最先端の科学技術に関するサイエンス・トークを行います。北大祭のスタンプラリーへも参加しています。たくさんの方々のご来場をお待ちしています。

■体験型展示：(10:00-17:00)電子科学研究所1F・2F

- ★ ステンドグラス 色の不思議
- ★ グルグル回して冷やそう！
- ★ 光で遊ぼう！お手軽実験！
- ★ 巨大シャボン玉を作ろう！！
- ★ へんてこ生物大集合！
- ★ 歯磨き粉の秘密

など合計13展示。



■サイエンス・トーク(市民講座)：(14:20-15:30) 創成研究機構棟1F レストラン ポプラ

◆「世界の窓から見えてくる技術革新」西井 準治 所長

◆「生きた細胞の中を探るナノテクノロジー」雲林院 宏 教授

電子科学研究所の公開内容：<http://www.es.hokudai.ac.jp/>（「News」欄をご確認ください）

【遺伝子病制御研究所 会場】

医学・生命科学の最先端研究に触れてみよう！

遺伝子病制御研究所では、遺伝子の異常がもとで起きる病気の原因究明や治療法開発を目指して、「感染、がん、免疫、炎症」の基礎的な最先端研究を行っています。小学生から大人まで楽しく生命科学研究を体験できる内容でお待ちしています。

■公開内容：(10:00-16:30)

- ★ 最先端研究のお話を聞いてみよう！（サイエンス・トークコーナー）
- ★ なかなか入ることができない研究室を見学してみよう！（体験学習コーナー）
- ★ 研究内容を現役研究者が分かりやすく解説！（パネル展示コーナー）

■サイエンス・トーク(各トーク, 約30分。質問に答えてプレゼントをゲット！)

11:00 正常細胞ががん細胞を駆逐する！／藤田 恭之 教授

13:00 私たちは免疫系が無くても生きていけるか？／高岡 晃教 教授

15:00 乳酸菌による肥満, ウイルス感染, ガン, リウマチの予防効果
／宮崎 忠昭 教授

■大学院説明会・同時開催

遺伝子病制御研究所ホームページ：<http://www.igm.hokudai.ac.jp>



【スラブ・ユーラシア研究センター 会場】

「ユーラシアがわかる！スラ研がわかる！」

北海道のすぐお隣、ロシアから中東欧まで、北は北極圏から南は中央アジア・コーカサスまで、スラブ・ユーラシア研究センター(SRC)では広大で多彩な地域についての研究を行っています。昨年に引き続き、北大祭期間中、展示とDVD上映、そしてサイエンス・トークによるセンターの一般公開を行います。本年は、中央ユーラシア、特に、ウズベキスタンの文化をフィーチャーし、ウズベキスタンの生活空間を再現して、ウズベキスタンのラグの上で現地の陶器を使ってお茶を振る舞います。しばしほっこりしにセンターにいらっしょいませんか？加えて、センターの歴史について、センターがいかに設立されたのかという視点から展示とトークを行います。センターの設立を最初に支援したのは・・・意外にもアメリカのロックフェラー財団でした。

■展示：(10:00-17:00)

- ★ SRCを構想し、黎明期のSRCを支えたのはアメリカのロックフェラー財団でした。センター設立の歩みをロックフェラー財団文書と北大公文書から明らかにします。

★ ウズベキスタン東部の陶業の街、リシタン。そこで焼かれているコバルトブルーの陶器と共に、陶業と陶工が歩んだ現代史に迫ります。

★ ウズベキスタンの生活空間を再現。現地製のラグとリシタンの陶器でミニお茶会を行います。

■サイエンス・トーク:

展示と連動させて、センターでの最新の研究成果を紹介します。

14:00-14:30 魅惑のコバルトブルー:ウズベキスタンのリシタン陶器現代史/菊田 悠 助教

15:00-15:30 スラブ・ユーラシア研究センターは、なぜ北大につくられたのか?:センター誕生の歴史/ウルフ・ディビッド 教授

■スラブ・ユーラシアの絵本展示, アニメDVD 上映(10:00-17:00 随時)

★ ロシア・東欧の人たちは子供のころから本が大好き!日本で大人気のチェブラーシカも、長い間培われてきた文学的土壌の上に芽生えた作品です。現地の童話・民話の絵本,そしてアニメーションを紹介します。



○スラブ・ユーラシア研究センターHP:

<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/>



【創成研究機構 会場】

多彩な研究世界を体感しよう!

創成研究機構は、北大キャンパスの一番北にある研究施設です。ここでは、最先端の機器によって、北大を代表する新しい研究が行われています。また、企業と協力して製品を作りだすしくみや、若くて優秀な研究者を育てる環境が整っています。この度の一般公開イベントでは、実験ショー、サイエンス・トーク、スライムづくりや乳酸菌・ウイルスの世界が体験できる展示コーナー、最先端装置の見学ツアーなど、小さなお子様から大人の方までご満足いただける盛りだくさんの内容でお待ちしています。

■サイエンス・トーク(11:00-12:00)創成科学研究棟1階 レストラン ポプラ

「実験ショー!身近な世界は不思議がいっぱい!」

／朝比奈 健太 博士研究員(理学研究院)

「縁の下の力持ち“触媒”の秘密を探る」

／朝倉 清高 教授(触媒科学研究所 所長)

■展示&体験コーナー(10:00-17:00)

★ ゲルが来た ★ 乳酸菌コーナー ★ ガラス工作体験 ★ 同位体顕微鏡ツアー

★ オープンファシリティーツアー ★ 人獣共通感染症リサーチセンター展示コーナー

■クイズラリーに成功するとオリジナルグッズプレゼント!(※数に限りがあります。)

■レストラン ポプラ（12:00-14:00）：お食事や休憩にご利用ください。

■自転車タクシーで産学・地域協働推進機構(FMI国際拠点)へもご案内いたします。

○創成研究機構の公開内容：<http://www.cris.hokudai.ac.jp/cris/news/event/916.html>

○創成研究機構ホームページ：<http://www.cris.hokudai.ac.jp/cris/>



【産学・地域協働推進機構 フード&メディカルイノベーション国際拠点 会場】

こんなところに北海道大学の研究が活かされているよ！

産学・地域協働推進機構は、大学の研究成果の社会還元のための知的財産に係る一連の支援サービスの提供にとどまらず、「研究開発成果を市民の皆様を紹介する場」、「試作品に触れていただける場」、「新しいコト・モノが次々に生まれる場」の創出を目指しています。

■体験型展示(10:00-17:00)

- ★ 様々な健康器具体験(北大 COI 研究成果)
- ★ 食品色素を使ったお絵かき体験
- ★ 食品成分を使ったカラフル人エイクラ体験
- ★ ムスリム文化体験(留学生交流会, ヒジャブ体験など)



その他にも北海道大学の技術紹介や北極域研究センターの研究紹介もあります。たくさんの方々のご来場をお待ちしています！

産学・地域協働推進機構：

http://www.mcip.hokudai.ac.jp/cms/cgi-bin/index.pl?page=index&view_category_lang=1

フード&メディカルイノベーション国際拠点：<https://www.fmi.hokudai.ac.jp/>



各会場へのアクセス



無料の自転車タクシー(ペロタクシー)

電子科学研究所 ⇔ 北18条門
創成研究機構 ⇔ FMI国際拠点

「お車でのご来場はご遠慮ください
(入構できません)。

公共交通機関をご利用ください。」

■ 低温科学研究所:

地下鉄南北線 北18条駅より徒歩15分。北18条門よりモデルバーンの横を通り、まっすぐ北へお進みください。

■ 電子科学研究所:

地下鉄南北線 北18条駅より徒歩9分。北18条門より、無料の自転車タクシー(ペロタクシー)をご利用ください。

■ 遺伝子病制御研究所:

地下鉄南北線 北12条駅より徒歩15分。

■ スラブ・ユーラシア研究センター:

JR 札幌駅より徒歩10分。

■ 創成研究機構:

地下鉄南北線 北18条駅より徒歩15分。電子科学研究所前からペロタクシーをご利用ください。

■ 産学・地域協働推進機構

地下鉄南北線 北18条駅より徒歩17分。創成研究機構前からペロタクシーをご利用ください。

各展示会場のお問い合わせ先

- **低温科学研究所** 一般公開担当 原 登志彦 (はら としひこ)
TEL:011-706-5455 FAX:011-706-5455 E-mail:t-hara@pop.lowtem.hokudai.ac.jp
- **電子科学研究所** 学術交流委員会 担当 石橋 晃 (いしばし あきら)
TEL:011-706-9423 FAX:011-706-9427 E-mail:i-akira@es.hokudai.ac.jp
- **遺伝子病制御研究所** 一般公開担当 近藤 亨 (こんどう とおる)
TEL:011-706-6082 FAX:011-706-7870 E-mail:tkondo@igm.hokudai.ac.jp
- **スラブ・ユーラシア研究センター** 一般公開担当 地田 徹朗 (ちだ てつろう)
TEL:011-706-2388 FAX:011-706-4952 E-mail:tetsuroch@slav.hokudai.ac.jp
- **創成研究機構** 一般公開担当 川本 真奈美 (かわもと まなみ)
TEL:011-706-9273 FAX:011-706-9275 E-mail:rso@cris.hokudai.ac.jp
- **産学・地域協働推進機構** (FMI国際拠点) 一般公開担当 杉村 逸郎 (すぎむら いつろう)
TEL:011-706-9559 FAX:011-706-9550 E-mail:i-sugimura@mcip.hokudai.ac.jp
- **事務担当** 北キャンパス合同事務部 総務担当
TEL:011-706-9102 FAX:011-706-9110